Vixen®

携帯用12Vバッテリー
SG-1000 取扱説明書

はじめに

この度は携帯用12Vバッテリー「SG-1000」をお買い求めいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みになり、正しく理解された上でご使用ください。

安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください！

- ご使用前に、この取扱説明書の『安全上のご注意』、『ご使用方法』等をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元にこの取扱説明書を置いてご使用ください。

SG-1000の特長は…

① DC12V電気機器用（以下DC機器）の電源として、優れたフットワーク性と十分に実用的な蓄電容量が両立したバッテリーです。
※ カー電源に対応できる機器なら使用可能。最大負荷84Wまで。
② 鉛シール蓄電池内蔵ですから、取扱いがやさしく、しかも充電して繰り返し使えるので経済的です。
※ 車内充電用コード（DC12V）・家庭用充電アダプター（AC100V）。
③ 出力ソケット2ヶ所装備。
④ 内蔵バッテリー用過充電防止回路（定電圧充電方式）を装備。
⑤ 赤、黄、緑のLEDランプにより、内蔵バッテリーの状態をチェックできるバッテリーチェック機能付きです。
⑥ スフィンクス（SX）赤道儀用のコードと、一般用コードの2種類のコードが付属しています。

安全上のご注意

この取扱説明書の『安全上のご注意』に書かれている内容は、お客様が購入された商品の仕様には含まれない項目も記載されています。

お買い上げいただいた製品（本機）本体表示および取扱説明書には、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を表示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の例

	この記号▼は注意（警告を含む）が必要な内容があることを示しています。
	この記号⃠は禁止行為（してはいけない行為）を示しています。 図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	この記号●は必ずしていただきたい行為を示しています。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

● 携帯用12Vバッテリーは本体にバッテリーを内蔵しています。
その性能を充分発揮させるために以下の充電を遵守くださいますようお願いいたします。

・ 携帯用12Vバッテリーをお買い上げ後、はじめて使用する場合や2ヶ月以上使用しなかった場合は必ず充電してください。
内蔵バッテリーは保管中も自己放電によって徐々にその容量を失っています。

・ 携帯用12Vバッテリーをご使用前、ご使用後（使用時間の長短にかかわらず）には、必ず充電してください。

◆ 警告

● 内蔵バッテリーの内部には劇物の希硫酸を保持しています。外部に流出した液が皮膚や衣服等に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗った後、医師の治療を受けてください。

・ 希硫酸が目に入ると失明、皮膚に付くとやけどの原因となります。

● 携帯用12Vバッテリーや充電器（充電アダプター）の入力・出力端子、内蔵バッテリーの+端子と−端子に針金などの金属類を差し込んだり、+−端子を短絡（接続）させたりしないでください。

・ 機器の破損、感電やけが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となります。

● 携帯用12Vバッテリーをお買い上げ後、初めてご使用のときに、異音・発熱・悪臭、その他異常があるときは、そのまま使用せずにお買い上げの販売店にご持参ください。

・ 異常があるままで使用すると内蔵バッテリーを液もれ・発熱・爆発させる原因になることがあります。

● 木くず、可燃性オイル、ガソリンなど可燃物の周辺では充電しないでください。

・ 火災の原因となります。

● 壁、家具、柱に接近して充電したり、カーテンや布などで充電器の通風孔をふさいで充電したりしないでください。

・ 充電器が加熱し、火災の原因となります。

● タバコなど火の気のないところ、風通しのよいところで充電してください。

・ 内蔵バッテリーの引火・爆発の原因となることがあります。

● 充電器（充電アダプター）の電源コードや出力（充電）コードを無理に曲げたり、上に物を載せたりしないでください。

・ コードが破損して感電・発熱・発火の恐れがあります。

● 携帯用12Vバッテリーや充電器に重いものを載せたり、落下しやすいところで使用したりしないでください。

・ 破損、落下などによるけが、感電・発火・火災の原因となることがあります。

警告

禁止

● 携帯用12Vバッテリーを充電の際は、電源電圧、コンセント、および接続コードは指定以外のものを使用しないでください。
・ 使用すると発熱・発火・感電・けがをすることがあります。

● ビニールカバーなどは、必ず取りはずしてご使用、充電してください。
・ 充電器が過熱し、火災の原因となったり、内蔵バッテリーの発熱、爆発の原因となったりすることがあります。

分解禁止

● 本機や充電器(充電アダプター)を分解したり改造したりしないでください。
・ 発熱・火災・感電・けがの原因となることがあります。

禁止

● 破損した電源コード、出力(充電)コード、接続コードなどは使用しないでください。
・ 感電・発熱・発火の原因となることがあります。

禁止

● 携帯用12Vバッテリーを指定された充電器(充電アダプター)や接続コードを使わずに、直接AC100Vコンセントや自動車のシガーライターソケットなどに接続しないでください。
・ 直接接続すると機器の破損、内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。

⚠ 注 意

禁止

● 安全確保のため、次のことを必ずお守りください。

・ 次のことを守らないと、機器の破損、感電、ケガ、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となります。

■ 携帯用12Vバッテリー本体や内蔵バッテリーを火中に投入したり、過熱したりしないでください。

■ 本機を逆さま（とっ手、文字を下向き）にして使用したり、充電したりしないでください。

■ 本機の+端子と—端子を逆さまにして使用したり、充電したりしないでください。

■ 本機を振り回したり、投げつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

■ 本機は取扱説明書に記載されている電圧の機器にのみ使用できます。それ以外の機器には使用しないでください。

■ 充電しながら負荷に使用しないでください。

禁止

● 本機を指定された用途以外に使用しないでください。

・ 指定された用途以外に使用すると機器の破損、内蔵バッテリーを液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。

禁止

● 付属の充電器（充電アダプター）は、本機の充電専用です。それ以外には使用しないでください。

・ 充電器（充電アダプター）は過熱・発火・破損したり、他のバッテリー充電用に使用するとバッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。

● 電圧変換器を使用される場合は、ご使用機器に適合した変換器を使用してください。

・ 使用機器の破損する原因となることがあります。

● 本機の使用（含む充電）温度範囲は0～40℃です。

・ この温度範囲外では内蔵バッテリーの性能や寿命を低下させたり、液もれ・発熱・変形・充電器の過熱・焼失の原因となったりすることがあります。

禁止

● 本機を炎天下の自動車の中、直射日光の強い所、ストーブの前面、火のそばなど、40℃を超える場所で使用したり、充電したりしないでください。

・ 内蔵バッテリーを液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。

禁止

● 本機を水や海水などで濡らしたりしないでください。

・ 出力端子や電子部品、および内蔵バッテリーを腐食させる原因となることがあります。

▼! 注意

● 充電器(充電アダプター)を水にいれたり、濡らしたりしないでください。また、水に濡れた時は使用しないでください。

・ 感電・発熱・発火の原因となります。

● 湿度の極端に高い場所、雨や雪など水分のかかる場所では充電しないでください。

・ 漏電、感電、充電器破損の原因となることがあります。

● 塩害、塵廃害、化学性ガス害の受けやすい場所では充電しないでください。

・ 漏電・感電の原因となることがあります。

● 直射日光下や発熱体の周辺など、高温の場所で使用したり、充電したりしないでください。

・ 充電器が過熱・発火したり、内蔵バッテリーが液もれ・発熱・爆発したりする原因となることがあります。

● 車両のトランクルームなど振動の多い場所で使用したり、充電したりしないでください。

・ 故障・感電・発熱・火災や破損の原因となることがあります。

● 本機の充電には、専用の充電器(充電アダプター)を使用してください。

・ 内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。

● 充電は、取扱説明書に記載している内容に従って行ってください。

・ 内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。

● 充電中に地震、水害などが発生した場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、出力(充電)コードを本体の充電ジャックから抜いてください。

・ 発火の原因となることがあります。

● 電源コード、出力(充電)コード、接続コードなどの各種コードを抜く場合は、コードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。

・ コードが破損し、感電・発熱・発火の原因となることがあります。

注意

● 取扱説明書に記載している出力容量（負荷）以内でご使用ください。

・ 安全装置がはたらき、使用不能になったり、機器を破損させたりする原因になることがあります。

● 過電流保護装置（ヒューズ等）が作動したら、原因を取り除いてから再使用してください。

・ 再度、機器が使用不能になったり、破損したりする原因となることがあります。

● ヒューズ切れが発生しましたら、原因を取り除いてから同一規格のヒューズに取り替えて使用してください。絶対に、ヒューズの代わりにハリガネなどを使用しないでください。

・ 定格以外のヒューズや代替品を使用すると、過熱・発火の原因となることがあります。

● 異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用、充電をやめて、メーカーかご購入店にご相談ください。

・ 機器の破損・発熱・発火や感電・けがの原因となることがあります。

● 本機を小児がご使用の場合は、保護者が正しい使用法を十分に教えてください。また、使用中においても取扱説明書のとおりに使用しているかどうかを注意してください。

● 乳幼児の手の届かないところで使用、充電してください。

・ 感電・けがの原因となることがあります。

● 点検、調整、修理はメーカーかご購入店に依頼してください。

・ お客様、または当社指定外でおこなった調整、修理などによって起こるトラブルは保証対象外となり、機器の破損、充電器（充電アダプター）の過熱・内蔵バッテリーの容量低下や早期寿命・爆発、また感電・けがの原因となることがあります。

● 本機を炎天下の自動車内、直射日光の当たるところ、ストーブの前面、火のそばなど40℃を越える場所に保管しないでください。

・ 内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。

⚠ 注 意

禁止

● 高温、湿気、ほこり、振動の激しい場所および化学性ガス害の受けやすい場所に保管しないでください。
・ 使用中の漏電・感電・発熱・故障の原因となることがあります。

禁止

● 直射日光下や発光体の周辺など、高温の場所に保管しないでください。
内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。

禁止

● 車両のトランクルームなど振動の多い場所に保管しないでください。
感電・発火・火災や破損の原因となることがあります。

● やむをえず車両のトランクルームや車内に保管する場合は、振動に注意し、大切に保管してください。
（例えば、大きめの箱に布などをしきクッションとするなど、大切に保管してください。）

● ポータブル電源本体に重いものを載せたり、落下しやすいところに保管しないでください。
・ 破損、落下などによるけが・感電・発火・火災の原因となることがあります。

● 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
・ 感電・けがの原因となります。

禁止

● 本機を逆さま（とっ手、文字を下向き）にして保管しないでください。
・ 本機の破損、感電・けが、内蔵バッテリーの劣化・発熱・爆発の原因となることがあります。

プラグを抜く

● 充電器（充電アダプター）を使用後や使用しない時、および保管の際は電源プラグをコンセントから抜き、出力（電源）コードを本体の充電ジャックから抜いてください。
・ 感電・発熱・発火の原因となったり、内蔵バッテリーの容量低下や早期寿命の原因となったりすることがあります。

● この「取扱説明書」に記載している内容でご不明な点やご理解いただけない場合は、ビクセン本社または販売店へお問い合わせください。

使用目的

本機は、内蔵バッテリーを利用してDC12V用電気機器を使用するものです。

各部の名称

※ 仕様及び外観は改善のため、予告なく変更することがあります。

主な仕様

外形寸法	H160 × W160 × D70mm
重量	約3.2kg
内蔵バッテリー	高性能シール式鉛蓄電池（DC12V-7.0Ah）
内蔵バッテリーの充電方式	1. 自動車DC12V電源から車内充電コードによる 2. 家庭用AC100V電源から家庭用充電アダプターによる
内蔵バッテリーチェック	LED表示方式
安全保護回路内蔵	過充電防止回路（定電圧充電方式） 出力側10Aヒューズ
主な用途	DC12V電気機器用汎用電源 （最大負荷84Wまで）
付属品	＊ 車内充電コード（全長約1.85m） ＊ 家庭用充電アダプター（全長約2m） 入力　AC100V　50/60Hz 出力　DC12V　0.8A ＊ スフィンクス（SX）赤道儀用コード ＊ ビクセン一般用コード ＊ 携帯用ショルダーバッグ

お願い！ご使用前、ご使用後は必ず充電してください。

ご使用の際の注意

① ご使用前に、この取扱説明書の『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
② ご使用になる前にバッテリーチェックスイッチを押して、内蔵バッテリーの容量をLEDで確認し、必ず満充電の状態でご使用ください。

LED表示	GOOD LOW 要充電	GOOD LOW 要充電	GOOD LOW 要充電	GOOD LOW 要充電
バッテリーの容量	0	50%以下	50%～80%	80%～100%
ポータブル電源として使用する場合	使用できません。ただちに充電してください。		使用できますが、早めに充電してください。	使用できます。

③ DC12V機器を複数で同時に使用する場合、合計最大負荷84W以下でご使用ください。
④ 本機を使用する際は、雨や水がかからず、火気のない風通しのよい場所でご使用ください。
⑤ 本機を炎天下に長時間放置したり、高温の場所で使用したりしないでください。
⑥ 内蔵バッテリーの充電には、付属の専用充電アダプターをご使用の上、家庭用コンセント（AC100V）より充電するか、または専用車内充電コードを使用して車両のシガーライターソケットより車内充電をしてください。
⑦ 充電アダプターを接続したまま（充電しながら）DC出力をとることは、本機や使用機器の故障原因となりますので、絶対にしないでください。
⑧ 本機を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
⑨ 本機をベンジン、シンナー等の揮発性のもので拭かないでください。
⑩ 本機を分解、改造しないでください。
⑪ 本機の出力ソケットで、専用シガーライターを使用しないでください。

使用時間の目安

消費電力	連続使用時間	消費電力	連続使用時間
4W	約14時間	17W	約2.5時間
6W	約 9 時間	20W	約 2 時間
7W	約7.5時間	40W	約 1 時間
10W	約5.5時間	60W	約0.6時間
15W	約 3 時間	80W	約0.5時間

（気温、内蔵バッテリーの状態でかわります）

充電方法

1. 車内充電コードによる充電

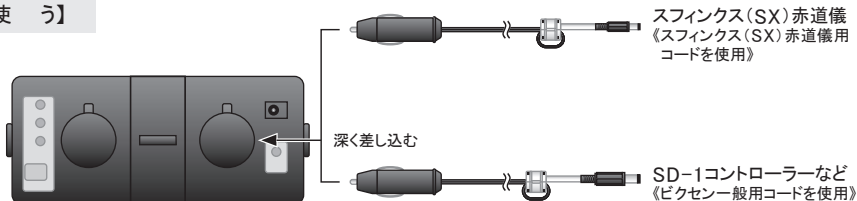
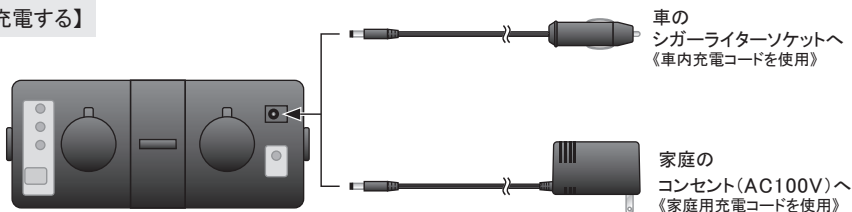
① 車内充電コードを本機の充電用入力ソケットに接続してください。
② 車内充電コードを自動車のシガーライターソケットに接続してください。
③ エンジンをかけると充電ランプが点灯し、充電が開始されます。
車内充電コードは接続したままにして置いてください。
（この場合、過充電およびバッテリーの劣化はありません）
さらに、家庭用充電アダプターでの充電をおすすめします。

2. 家庭用充電アダプターによる充電

① アダプターの充電プラグを本機の充電用入力ソケットに接続してください。
② 充電アダプターの電源プラグを家庭のコンセント（AC100V）に差し込んでください。
③ 充電が開始しますと、充電ランプが点灯します。
※ バッテリー50％放電状態の場合、約24時間で満充電となります。長時間ご使用にならない時は、充電状態で本機を保管されることをおすすめします。
（この場合、過充電およびバッテリーの劣化はありません）

ご使用方法

ビクセン天体機材で使用する場合

① 接続する天体機材の電源スイッチをOFFにして、本機と接続してください。
② 接続する天体機材の電源スイッチをONにしてください。
③ ご使用後は天体機材のスイッチをOFFにし、コードを本機から取りはずしてください。
※ ご使用後は必ず充電してください。

DC12V電気機器で使用する場合

（合計最大84W以下）
※ ビデオ、ラジカセ等に使用する場合は、機器メーカーの設定（オプション）している専用のカーバッテリーコード・アダプターを使い接続してください。
① 接続する天体機材の電源スイッチをOFFにして、本機と接続してください。
② 接続する天体機材の電源スイッチをONにしてください。
③ ご使用後は天体機材のスイッチをOFFにし、コードを本機から取りはずしてください。
※ ご使用後は必ず充電してください。

保管方法

長時間使用しない時は、家庭用充電アダプターで充電状態で保管してください。

異常な場合の処置

□ 内蔵バッテリーの寿命

充電を行っても機器の使用可能時間が著しく短くなった場合は、内蔵バッテリーの寿命がきたと考えられます。新しいものをお買い求めください。

□ 内蔵ヒューズの交換

※ 合計使用量が84Wを超えた場合、またショートした場合、内蔵ヒューズが切れます。必ず定格10Aのヒューズと交換してください。